

2024 年 12 月 6 日
九州電力株式会社

**玄海原子力発電所 4 号機における「定期検査中の電動補助給水ポンプ
起動失敗」及び「重大事故等対処設備の動作確認期限の超過」を踏まえた
ヒューマンエラー防止のための更なる取り組みを実施します**

玄海原子力発電所 4 号機における「定期検査中の電動補助給水ポンプ起動失敗」及び「重大事故等対処設備の動作確認期限の超過」については、原因と対策を取りまとめ、再発防止に向けた取り組みを着実に実施しています。

(2024 年 9 月 6 日お知らせ済み)

これらの事象はヒューマンエラーが原因であったことを踏まえ、更なる安全意識の向上に向け、以下の取り組みを実施するとともに、フェース・トゥー・フェースによる活発なコミュニケーションを図る場を積極的に作り、風通しの良い職場を目指していきます。

【取り組み内容】

- 原子力安全及び作業安全のため、作業員同士での意見交換会や管理職の現場パトロールによる改善活動などのコミュニケーションの場を活用して基本動作の徹底を図っていくとともに、ヒューマンファクターに係る教育等を今後も継続的に実施することで、安全意識の浸透を図ります。
- 朝礼時に発電所員で確認・唱和している「安全標語[※]」に今回の事例を追加し、得られた要因や教訓を継承していきます。
 - ※ 過去発生したヒューマンエラー等の事例について、要因や教訓をまとめ、標語にしたもの。
- 発電所の安全・安定運転に向けた発電所長メッセージポスターを発電所内に掲示し、安全意識の高揚を図ります。

当社は、今後とも、ヒューマンエラー防止のための取り組みを継続するとともに、地域の皆さまに安心し、信頼していただけるよう、玄海原子力発電所の安全・安定運転に万全を期してまいります。

以 上